

「旅の思い出」



小澤寿子

もうかれこれ30年ほど前になります。以前勤めていた会社で、「欧州古美術研修の旅」という企画をして下さり、社員だった私も2週間の旅に参加させて頂きました。

オーストリア、ハンガリー、イタリア、フランス4か国の主に教会や美術館を巡る旅でした。その中で、私が最も印象に残っている教会が、オーストリア・ウィーン郊外の森にある『聖レオポルト教会』です。この教会は、アム・シュタインホーフ病院付属の礼拝堂として、1904年から3年をかけて建設された建物で、当時の一流の芸術家や職人が参加し、パイプオルガンや壁画、ステンドグラスそして調度品に至るまで、アールヌーボースタイルになっており、オットー・ワグナーの最高傑作の一つとされ、モダンな教会建築の先駆けとなりました。



教会西面

私達が訪れた頃は、観光で見学する人はあまりいなかったこともあり、特別に中に入らせて頂きました。礼拝堂の中に入った瞬間、そのあまりに優美で清雅な空間に息をのむほどの衝撃を受けたことを今でも覚えています。



コロマン・モーザーが手掛けたステンドグラスは、煌びやかな色合いとは異なり、柔らかくシックな色使いでそれがまた心に沁みました。更に、ご厚意で梯子を用意してくださり、間近で見ることができました。

この教会も最近大改修され、観光スポットの一つとなっているようですが、私にとってはその改修より以前にこの場所を訪れたこと、コロマン・モーザーがステンドグラスを手掛けたその空間、空気を共有できたことが大きな感動でもあり、今でも心に残る旅の思い出となりました。



梯子で接近!



下部アップ



教会東面

見学は、毎週土曜日、日曜日の夕方のみ可能。

***** JSGaA活動報告 *****

依然として続くコロナ禍の中で、当会も活動の自粛を余儀なくされております。そうした中、昨年度よりスムーズな運営、会員相互の意見交換の場として、オンライン会議を活用した活動へと推移しております。

- ◆2021. 3 オンラインギャラリー開設
- ◆実行委員会
 - 2020. 10 zoom meetings
 - 2021. 1 zoom meetings & LINEグループ通話
 - 2021. 3 LINEグループ通話
- ◆事務局ミーティング
 - 2021. 2 zoom meetings

***** 今後の活動予定 *****

- 2021. 4 通常総会(LINEグループ通話)
- ☞毎年4月第2月曜日、東京都美術館スタジオで行われる総会は、昨年度に続き本年度も全員参加によるLINEグループ通話になります。
- ◆本年度の実行委員会は全て、LINEグループによる話し合いとなり2か月毎に行われる予定です。

第9回日本ステンドグラス作家協会展中止のご報告

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、5月開催予定の東京都美術館での協会展は、中止とさせていただきます

*本協会への入会希望・お問い合わせは、事務局及び各会員までお願いいたします。



ホームページ
<https://jsgaa.org/>



JSGaAHP
QRコード

発行日 2021年4月30日
 発行者 日本ステンドグラス作家協会(JSGaA)
 事務局 〒108-0074
 東京都港区高輪 4-2-7-201
 林 晶子(A工房) info@jsgaa.org
 編集者 〒737-0124
 広島県呉市広中新開 2-14-19
 花田良子(atelier legare)
 〒491-0828
 愛知県一宮市伝法寺 5-14-2021
 後藤 栄(Stained Party)



日本ステンドグラス作家協会

JSGaA

会報誌vol.25

2021年4月

オンラインギャラリー オープン!

2021年5月東京都美術館で開催を予定しておりました『第9回日本ステンドグラス作家協会展』は、新型コロナ感染拡大防止の為開催中止となりましたが、それに代わりJSGaAのホームページ上に、『オンラインギャラリー』を開設いたしました。

作品を直接見て頂けないのは残念ですが、オンラインでならこれまで会場に足を運んで頂けなかった方々にも、会員の作品を見て頂く機会ができ、より多くの方々に楽しんでいただけるのではないかと思います。



HPにアクセス
できます

日本ステンド
グラス作家協会
QRコード

2019第8回東京展～
コロナの一日も早い収束を
祈りつつ・・・



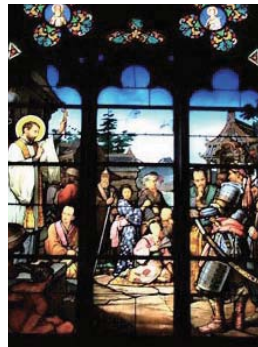
聖マドレーヌ教会 (フランス・モンタルジー)

には・・・

ザビエルの布教に耳を傾ける日本の人々をモチーフに描かれたステンドグラスがあります。

世界の中でも、日本を舞台としたステンドグラスが存在する教会は大変希少と言われています。

制作者は、当時ツールにあった工房 Atelier Lobin (1870年制作)



19世紀のステンドグラスの特徴は、その写実的で緻密な絵付け、技術の高さ、美しさから、「絵画的ステンドグラス」とも呼ばれます。日本人として建物、風景等々見ると、多少の違和感は感じつつも、それ以上に、鎧や着物細部に至るまでの描写は、非常に緻密かつ美しく描かれており、光を計算されつくして制作された芸術性の高さを感じます。(花田)



ダイバーシティ

鈴木 孝

最近のニュースを見ているとダイバーシティという言葉が良く出てきます。調べてみると「多様性」という意味だそうです。

「オンラインギャラリー2021」で皆さんの作品を見ていると正にこの言葉がぴったり当てはまります。作品で誰の作品か分かるほど独自の世界があります。いろいろな技法を駆使して個性豊かで質の高い作品が揃っています。見るだけでも勉強になり、刺激を受け、自分も頑張らなくてはという気持ちを新たにしています。

私のステンドグラス歴は二十数年になります。和のテイストの作品が多く、ガラスの特性と美しさを生かして写実的な絵画の様なステンドグラスを目指しています。

衝立や木枠に入中・大型パネルのケイム作品を中心に制作しています。



デザインの細部も2.7mmの極細ケイムを使い、仕上げには全ハンダを施しています。全ハンダは強度を高める為とパティナーで綺麗な黒色を出すために行っています。

また、ここ数年取り組んでいるのがガラスを重ねる試みです。

ティファニー作品にも使われている技法で新しい事ではありませんが、写実的な表現の為には有効な技法だと感じています。

ガラスを重ねることで単板では出せない奥深さや色調、質感を表現することができています。

自分が表現したい題材を具現化するために、既存の技法にとらわれず最適な方法を工夫して生み出していき事が、ステンドグラスの可能性を広げる事になると考え制作に励んでいます。



床もみじ



水面



ASONDE・ASONDE

下倉美穂

日本ステンドグラス作家協会に入会し活動する中で私自身何が変わり何が変わらないのか考えてみました。

早急に変わった事はオリジナリティの追求が急加速した事かもしれません。

それまではルイス・C・ティファニーやフランク・ロイド・ライトに夢になるあまりメトロポリタン美術館に出掛けたりもしました。

世界の美術館や建築物を見るのが好きな私は、昨年2月にもポルトガルの口カ岬に立ち「ここに地果て海始まる」…眼下に広がる大海原に意気揚々と帰国した途端、地球の半径 6300 kmから食品調達 3 km範囲へと生活は一変しました。新型コロナ感染拡大です。教室はやむなく休止。

緊急事態宣言。自粛ムードの生活の中で、私にはこの自由な時間が神様のくれたご褒美に思え、いつにも増して集中力を研ぎ澄まし作品に没頭している毎日です。

そうした中でこれまでと全く違った作品が生まれ、自分でも不思議な力が加わっていると感じます。

香月泰美美術館(山口県長門市)の玄関先に「一瞬一生」と彫られた石碑があります。私はこの言葉が大好きでいろんな解釈はありますが、一瞬でも自分の結晶小さな一粒を見つければ幸せと思っています。

自由に脳を動かせる時間も限られて来ました。セラピーとして私の人生を彩ってくれるガラス達に感謝して、今日も **ASONDE・ASONDE** は変わりません。

*下の3点は、昔夢中だった(左から)J・ポロック、ラファエロ、フランク・ロイド・ライトに感化されて制作したものです。



建築家 フランク・ロイド・ライト【1867～1959】アメリカ「空間の魔術師」と称される、『近代建築三大巨匠』の一人。当時建てられた自邸とスタジオ(シカゴ郊外)は、現在でも見学することができる。ステンドグラスを、住宅に取り入れることで、当時主に教会建築の中でのみ取り入れられていたステンドグラスは、より一般的となり、その領域を広げ、デザイン様式として、広く知られ今日に至る。親日家としても知られ、母国以外で現存する建物は、日本に4か所あるのみ。有名な帝国ホテル旧館は、立て替えに伴い明治村(愛知県)へ移築。
～出典「フリー百科事典」他～